

平成25年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	国民健康保険料収納対策事業		担当部署	健康福祉部 保険課(室)	
総合計画体系			根拠法令計画など	国民健康保険法	
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり	事業期間	開始	平成 <input type="text" value="13"/> 年度
政策(中項目)	1	ひとにやさしく健康で安らげるまち なると			終期
(小項目)	社会保障				
施策	8	国民健康保険制度の円滑な実施			
基本事業	1	健全財政の確立			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 国民健康保険加入者						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	全ての国民健康保険加入者が国民健康保険料を納付した状態。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
		国民健康保険料収納率(現年度)	92.5	93.0	93.0	93.0	93.0	%

◎実施結果(DO)

事業実施内容	24年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行ったのか	収納員5名が地区分担を行い、市内全域の滞納者宅に出向き、通年的に臨戸徴収を実施・口座振替の勧奨を行うとともに、高齢者など自主納付が困難な方の利便性を図るため、集金業務を行った。 また、定期的に督促・納付相談を行うことにより滞納者の実情把握と納付の推進を図るとともに、悪質な滞納者に対して、個別催告を送付したり訪問することにより接触の機会を増やした。						
事業実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
		指標名	23年度実績	24年度実績	25年度目標	26年度目標	27年度目標	単位
活動指標	1	収納員による収納額(国保+介護+後期)	34,790	38,348	50,000	50,000	50,000	千円
	2	文書による督促・催告発送数(国保)	16,910	18,942	18,000	17,000	16,000	件
成果指標	国民健康保険料収納率(現年度)		93.3	93.4	—	—	—	%
	目標達成率(実績/目標)			100.4	—	—	—	%

コスト分析		23年度実績	24年度実績	25年度	26年度	27年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)		12,776	12,787	13,938	15,051	15,051	千円
	財源内訳	国	0	0	0	0	0	
		県	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	
		一般財源	12,776	12,787	13,938	15,051	15,051	
事業にかかる人件費(人件費内訳の合計)		3,361	6,721	6,721	10,082	10,082	人	
人件費内訳	正規職員(6,721千円/人)	0.5	1.0	1.0	1.5	1.5		
	臨時職員等(2,023千円/人)							
総事業費(事業費と事業にかかる人件費の合計)		16,137	19,508	20,659	25,133	25,133	千円	

【事務事業名：国民健康保険料収納対策事業】

◎平成25年の実施状況(DO)

現在の実施状況	収納員5名が地区分担を行い、市内全域の滞納者宅に出向き、通年的に臨戸徴収を実施・口座振替の勧奨を行うとともに、高齢者など自主納付が困難な方の利便性を図るため、集金業務を行う。 また、定期的に督促・納付相談を行うことにより滞納者の実情把握と納付の推進を図るとともに、悪質な滞納者に対して、個別催告を送付したり訪問することにより接触の機会を増やす。
---------	---

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価			理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 廃止した場合に支障が出る。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 施策 国民健康保険制度の円滑な実施 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価			理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 市民生活上の課題解決に貢献している。	景気の低迷などに伴い、収納率は全国的に低迷(H23全国平均89.39%)している状況の中、収納員による滞納者への訪問及び納付交渉を行っているものの、収納額として成果が上がりにくい状況である。
		<input checked="" type="checkbox"/>	① 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	③ 事業対象は適切である。	
<input checked="" type="checkbox"/>		④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。		
/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価			理由等所見欄	
8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 事業実施手法は適切である。	保険制度の大幅な制度改正や、複雑化に対応するため、知識・能力の向上が求められている。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/>	⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10				

◎今後の方向性(ACTION)

課題					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<input type="text"/> <input type="text"/>			
	どのように改革するのか				